

南城市公共交通だより

沖縄県内初!!「地域公共交通網形成計画」を策定しました!

計画には、現在建設中の新庁舎や公共駐車場、南部東道路の整備など、南城市の今後のまちづくりにあわせた公共交通再編に向けた様々な取組について記載しておりますので、是非ご覧ください。

※地域公共交通網形成計画とは

地域にとって望ましい公共交通網のすがた」を明らかにする「基本計画(マスタープラン)」としての役割を果たすものです。

(詳しくは南城市ホームページをご覧ください。)
 (「南城市地域公共交通網形成計画」で検索
 又は右のQRコードでアクセス)

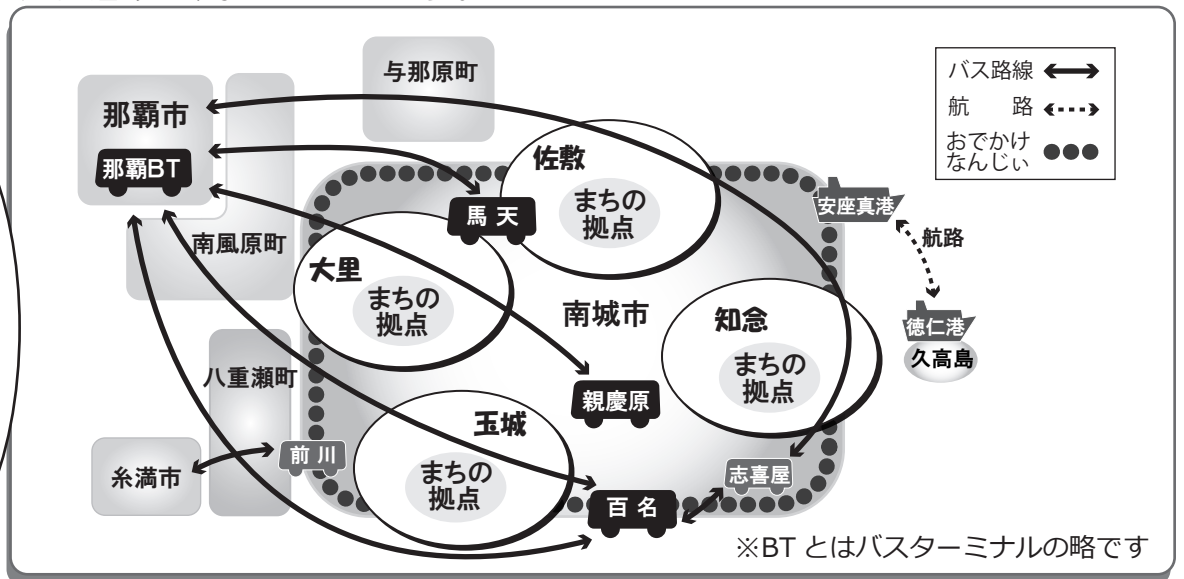


公共交通網の再編イメージ

小中高生、高齢者などの交通弱者でも市内外の目的地へ移動可能となるような公共交通網を目指し、行政機関、交通事業者、市民を含めた協議を行い、平成31年度中の再編実施に向けての取り組みを開始しています。

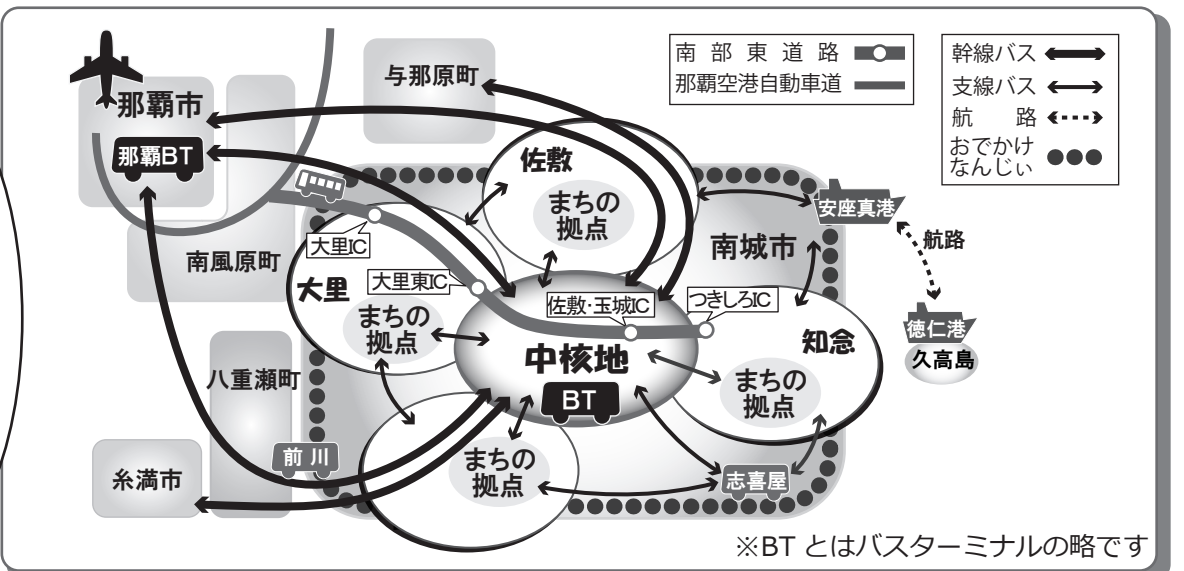
現在

● まちの結びつきも弱いなん
 ● 市外にも行きにくいなん



将来

● 市内も市外へも便利なん♪
 ● 行き方が増えるなん♪



※なお、計画策定にあたっては、市民ワークショップを開催しました(概要は裏面にあります)

公共交通を考えるワークショップの概要

平成28年9月～12月にわたり、公共交通を考えるワークショップを開催しました（全4回）。延べ77人の市民の方々が参加し、公共交通の現状や将来について様々な意見を出し合いました。また、高校生の意見交換会も開催し、普段の学校生活に関わる公共交通の利用状況や意見などを聞きました。



ワークショップの主な内容

- 第1回：「公共交通の現状と役割について」
- 第2回：「日常生活などにおける問題と公共交通の役割」
- 第3回：「公共交通整備の基本方針と取組」
- 第4回：「取組メニューの検討、展開」
- 番外編：「高校生の意見交換会」



ワークショップ参加者からの意見や提案（抜粋）

公共交通の現状や問題点

- 人の流れに合ったバス路線になっていない
- 公共交通の本数が少ない
- 観光客のニーズに対応していない
- 公共交通弱者が、利用しづらい環境



公共交通の役割や取組むイメージ

- 公共交通を使えば、誰でもいつでもどこでも行ける（足の悪い人も）
- 皆が気軽に乗れる公共交通（車があってもなくても）
- みんなが利用したい公共交通
- ターミナルの位置を考える

高校生の意見交換会

公共交通の利用状況

- 始発便を逃すと親の送迎が必要。（次の便では遅刻）
- 部活後の帰りは、バスの便がなく親に送迎してもらう。

生徒さんからの意見

- 公共交通を利用して親の負担を減らしたい。
- 毎日なので低運賃が良い。

デマンドバス「おでかけなんじい」について

いつもデマンドバス「おでかけなんじい」をご利用いただき、誠にありがとうございます。みなさまの足として毎日8時～21時まで活躍中ですが、利用が少ない**20時台の便**については、南城市地域公共交通会議において、「平成29年10月1日より運行取り止め」が決定となりました。なお、減便、運行取り止め、増便に関する基準は、以下のように定められており、今後もこの基準に従って運行の見直しを行います。

▼ 増便・減便等に関する基準

項目	基準
減便	2.0人 / 台未満 
運行取り止め	0.5人 / 台未満 
増便	2台→3台 3.5人 / 台以上 
	3台→4台 4.0人 / 台以上 

おでかけなんじいからのお願い

「おでかけなんじい」は、予約制ですが、予約がいっぱいのため、お断りするケースが多くなっています。直前にキャンセルをされると、せっかくの空席を利用できなくなるため、**キャンセルの連絡は早め**にお願いいたします。

